

ブラジル・ウィークリー

2018年9月10日発行号
作成：日興アセットマネジメント



先週の ブラジル株式市場 の動き (9月3日～9月7日)

ブラジル株式市場は、ボブスバ指数で前週末比▲0.3%となり、週間ベースで3週ぶりの下落となりました。3日(月)は、トルコリラやアルゼンチンペソなどの新興国通貨が下落するなど、新興国市場で投資家のリスク回避姿勢が続き、下落しました。4日(火)は、ブラジル大統領選挙の世論調査を控えるなか、南アフリカランドの急落を受けて、投資家心理が悪化し、大きく売られる展開となり、ボブスバ指数は前日比▲1.9%と週の中で最も大きく下落しました。5日(水)は、選挙高等裁判所がルラ氏の出馬資格を否決する判決を下し、労働者党が同氏から候補者を変更する手続きを行なうと報じられるなか、自律反発とみられる買い戻しの動きが優勢となり、反発しました。6日(木)は、大統領選挙の候補者で、軍人出身で極右ながら自由市場的アプローチで投資家の支持もあるボルソナロ氏が選挙活動中に刺されたものの、同情票が集まるとの見方が台頭し、大きく上昇しました。なお、7日(金)は、ブラジル独立記念日のため、休場でした。

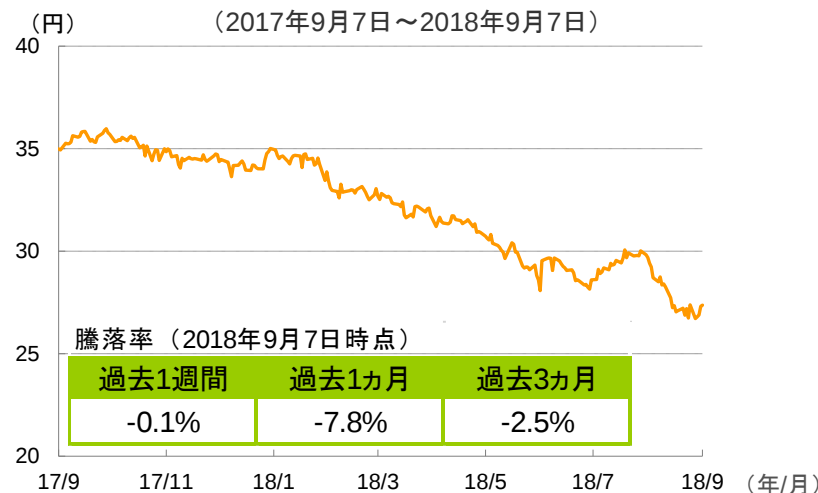
ボブスバ指数の推移

(2017年9月7日～2018年9月7日)



レアル(対円)の推移

(2017年9月7日～2018年9月7日)



9月7日時点(過去1週間＝8月31日、過去1ヵ月＝8月7日、過去3ヵ月＝6月7日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。